

第24回図書館総合展 ONLINE_plus 丸善雄松堂 出展のご案内

会期：2022年11月1日(火)～30日(水)

図書館をテーマにした国内最大の展示会「図書館総合展」に、丸善雄松堂は本年も出展いたします。

これからの図書館についての考察の機会として、情報収集の場として、オンラインイベントへのご参加や、特設サイトへのご訪問を心よりお待ちしております。



出展コンセプト まなびのつながりを育む

会期中は特設サイトにて、
図書館に関連するサービスとお客様との共創の取り組み事例を紹介するオンライン展示を行うほか、「まなびのつながりを育む」をテーマとした4件のオンラインイベントを開催いたします。

2022年

11/22 火

15:00～16:30

定員100名
要事前申込み

ウェビナー

未来の大学図書館を考える ～2030年の大学図書館のカタチ～

登壇者：野末 俊比古氏
(青山学院大学 教育人間科学部教育学科教授)



11/24 木

12:30～14:30

定員80名
要事前申込み

オンラインツアー

本のある『場』オンラインツアー 2022 ～本のある空間を活用した親子のまなび～

ツアー場所：福井県敦賀市知育・啓発施設「TURUGA BOOKS & COMMONS ちえなみき」
香川県善通寺市「子どもライブラリー」(子ども・家庭支援センター)
宮城県利府町文化交流センター「リフノス」



11/25 金

13:00～14:10(予定)

定員100名
要事前申込み

ディスカッション

開講！ 特別ゼミ これからの電子図書館を考える ～利用者が期待する電子書籍～

登壇者：山内 祐平氏 (東京大学 大学院情報学環 学環長・学際情報学府 学府長 教授)
折戸 晶子氏 (明治大学 学術・社会連携部 図書館総務事務長)
黒田 拓也氏 (東京大学出版会 専務理事)
森澤 正樹氏 (センゲージラーニング株式会社 シニア・プロダクト・マネージャー)



11/25 金・30 水

各日 10:00～12:00

定員 各日24名
要事前申込み

共読ワークショップ

丸善雄松堂×編集工学研究所の新サービス 「ほんのれん」

～本と“問い”が毎月届く！ アイディアが連鎖する一畳ライブラリー～

登壇者：橋本 英人氏 (編集工学研究所 執行役員/主任研究員)



会期：2022年11月1日(火)～30日(水)

出展コンセプト まなびのつながりを育む

未来の大学図書館を考える ～2030年の大学図書館のカタチ～

大学図書館の未来のカタチを
「情報・空間・活動」の3つの視点から探る

野末俊比古氏(青山学院大学 教授)の基調講演と、私たち丸善雄松堂の考える「まなびのつながりを育む図書館」の役割と未来像から、これからの教育施設としての意義について参加者とともに考えます。
「ワクワク感にあふれ、誰もが訪れたいくなる図書館を実現するために、未来の図書館がコレクションする情報とは」、「リアルとバーチャルを掛け合わせた空間で存在する図書館の形」、そして「その図書館で利用者が得られる新しい体験」について、学習者(利用者)を取り巻く環境の変化と社会の変遷を踏まえつつ考察します。

開講! 特別ゼミ これからの電子図書館を考える ～利用者が期待する電子書籍～

「これからの電子図書館」を
参加者とパネラー陣とともに議論する

総合司会に山内祐平氏(東京大学 教授)を、パネラーに折戸晶子氏(明治大学 図書館総務事務長)、黒田拓也氏(東京大学出版会 専務理事)、森澤正樹氏(センゲージラーニング株式会社)をお招きし、授業ディスカッション形式で開催します。
参加者は Zoom のブレイクアウトルームに移動いただき「現状の電子書籍サービスについて」、「これからの電子書籍に求めること」など意見交換します。発表による共有やパネラー陣によるコメントによりさらに議論を深めていきます。

本のある『場』オンラインツアー 2022 ～本のある空間を活用した親子のまなび～

先行きが見えない時代に、
まなびの入り口になる「こども」時代の体験をつくる

VOUCA(ブーカ)に代表される先行きの見えない時代には、「こども」時代の体験が将来的にも重要なカギを握ると私たちは考えます。こどもの成長や子育てにおいて、様々なことに触れ、気づく機会を与え、想像力と創造力を養う体験ができる場の企画・運営の取り組みと拠点の魅力を紹介します。
福井県敦賀市、香川県善通寺市、宮城県利府町から、録画映像やライブイベントなどの手法を組み合わせたオンラインならではのツアーをご体験ください。中継やこれまでの成果を踏まえた意見交換も予定しています。

丸善雄松堂×編集工学研究所の新サービス「ほんのれん」 ～本と“問い”が毎月届く! アイディアが連鎖する一畳ライブラリー～

参加者同士の「ものの見方」を共有し、
新たな「問い」や「アイデア」を共創する

2023年1月にリリース予定の「ほんのれん」の紹介と、実際に「ほんのれん」の本を活用した共読ワークショップを開催します。「本」から視点を借りて、テーマへのそれぞれの見方と問いについて対話する2時間です。
今回の対話のテーマは「働くの未来」です。発想のためのツールとして「本」を活用し、4名1チームで短時間で本から情報を集めていきます。これからの「働く」で大事にしたことは? 「チーム」や「組織」の力はどうすれば最大化するだろうか? などについて、交わし合ひましょう。

「オンライン展示」で 関連サービスをご紹介

- Maruzen eBook Library 国内最大級の学術・研究機関向け電子図書館サービス
 - Maruzen etext Service ニーズに合わせて提供するクラウド型電子教科書サービス
 - 学習支援ソリューション 学生のアクティブな「まなび」をプロデュース
 - オンラインアカデミー オンライン授業を一元管理する遠隔授業管理システム
 - マナパス 社会人の大学等での学びを応援するサイト
 - アーカイブ総合支援 資料整理から保存処置、デジタルアーカイブ構築までトータルでサポート
 - 広がるまなびの場の運営 図書館をはじめコミュニティ施設や文化芸術施設、ブックカフェ運営
 - クリエイティブ・ラーニング支援 21世紀型スキルを養成する、学習者中心の学習空間を支援
 - 海外図書館フィールドワーク型研修 事例と最新動向に触れるSD・FD研修
- ほか、導入事例もご覧いただけます



丸善雄松堂の これから

丸善雄松堂は、大学をはじめとする全国の教育・研究機関への学術資料の提供や学習空間・商空間のプロデュース、図書館など教育機関・文化施設の運営支援等の事業を通じ、長きにわたり、日本の教育・科学・文化の発展に貢献してきました。創業150年を経て、未来に向けて新たな一歩を踏み出した私たちは、これまでの知見をもとに、地域や社会に広がる「まなびのつながり」を育み、人々の持続的なまなびを促進する環境づくりを支援する企業へと成長し続けます。



[お問合せ] 丸善雄松堂 図書館総合展事務局 メール: my_lf@maruzen.co.jp

イベントの詳細・お申込み
オンライン展示はこちら

丸善雄松堂 図書館総合展特設サイト
<https://sites.google.com/view/my-lf2022/>

